

# 「与謝野町中小企業振興基本条例改正（案）」に対するパブリックコメントを募集します

与謝野町では、平成24年度に持続可能なまちづくりを進めるためさまざまな産業が連携し、町民、事業者、行政等がそれぞれの役割について相互理解を深め、地域の雇用や経済を支える中小企業の振興を図り、住民生活の向上を目指すことを目的に「与謝野町中小企業振興基本条例(以下、「条例」)」を制定しました。

条例制定から約10年が経過し、国における関係法令の改正や地域経済構造の変化、新型コロナウイルス感染症のまん延など、地域社会を取り巻く環境が大きく変わる中で、現状を反映した未来を見据えた条例にする必要があると考え、条例改正を行います。つきましては、条例改正にあたり、町民の皆さんとの情報共有を図り、ご意見を反映させるため、次のとおりパブリックコメント（意見募集）を行います。

- 期 間 10月7日（金）～11月4日（金）
- 意見の提出方法 町ホームページにある「意見記入様式」、または「任意様式」に住所、氏名、電話番号を明記し、持参・郵送・FAX・メールのいずれかの方法で商工振興課まで提出してください。

- その他 ・提出いただきましたご意見は、条例改正の参考とします。なお、ご意見への個別の回答は行いません。  
・電話や来庁による口頭でのご意見は、お受けできません。



町ホームページ

### —— 閲覧場所・提出先・問い合わせ先 ——

商工振興課（本庁舎）  
 住所 〒629-2292 与謝野町字岩滝 1798 番地 1  
 ☎ 43-9012 / FAX 46-2851  
 メール shokoshinko@town.yosano.lg.jp



## 認知症理解への取り組みを実施しました

アルツハイマー月間

☎ 福祉課 ☎ 43-9021

### 認知症サポーター養成講座 随時開催します

認知症に関心をもっておられる方、もっと詳しく知りたいと思っておられる方を対象に「認知症サポーター養成講座（5人以上、無料）」を開催します。受講を希望する方や団体は福祉課までご相談ください。

#### ▶▶▶ 認知症サポーター

認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の方やその家族に対してできる範囲で手助けすること。

1994年、国際アルツハイマー病協会は、世界保健機関（WHO）と共同で9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定。また、9月をアルツハイマー月間として定めており、全国各地で認知症のイメージカラーであるオレンジ色にライトアップしたり、広報活動の取り組みが行われています。



加悦庁舎ロビーの啓発コーナー

解が深まることで、認知症になった人もその周りの人もより安心して過ごしていける町づくりの一步につながっていきます。

## 野田川地域の 寄贈いただきました

— 宮津天橋高校宮津学舎・国際ソロプチミスト宮津様、おのえメモリアル株式会社様 —



### 山田保育所に 手作りのテーブルを いただきました

8月30日、宮津天橋高校宮津学舎建築科と国際ソロプチミスト宮津様から山田保育所に、手作りの木製テーブル4台をいただきました。

同校は、平成28年度から女性ボランティア団体「国際ソロプチミスト宮津」から依頼を受け、手作りのおもちゃなどを保育所や乳児院に寄贈。今回いただいたテーブルは、ていねいにヤスリがかけられ、園児たちの体格に合わせた高さになっています。寄贈式に参加した5歳児クラスの園児たちは、大きな声で「ありがとうございます」とお礼を伝え、さっそくテーブルでゲームなどを遊んで見られました。この度の寄贈、誠にありがとうございました。



宮津学舎の生徒と遊ぶ園児たち



### 野田川地域の 幼稚園・保育所に 絵本をいただきました

9月5日、おのえメモリアル株式会社様（尾上雄紀代表取締役）から、のだがわこども園・山田保育所・石川保育所にそれぞれ絵本を寄贈いただきました。

この寄贈は、9月4日に同社ののだがわホール（石川）で開催した「のだがわ野菜市」の収益金を、地域の子どもたちに還元したいとの思いから行われたものです。寄贈式に参加したのだがわこども園の5歳児クラスの園児たちは、尾上さんから手渡された絵本に大喜び。さっそく先生に読み聞かせをしてもらおうと、真剣な表情で聞き入っていました。この度の寄贈、誠にありがとうございました。



尾上さん（下段左）と5歳児クラスの園児たち



## よさのみらい大学が開校しました

リベラルアーツコース講座を開催

☎ 企画財政課 ☎ 43-9015



丹後にまつわる物語を解説する稲穂氏

9月3日、府立丹後郷土資料館の稲穂将士氏を講師に迎え、よさのみらい大学リベラルアーツコース講座「古文書から学ぶ―海の都ぶらり丹後ものがたり―」を野田川わくばるで開催しました。  
稲穂氏は古文書をスライドに映しながら、丹後の海・山・鬼にまつわる物語を解説。古文書を読み解き丹後の各地を巡っていくような講義で、物語にまつわる丹後の地名が出る受講者からも「なるほど」という声も。講義後には多くの質問があり、受講者にとって見識を広げる機会となりました。